

スポットライト



まず考え、次に感じ、
その後に行動する。

考えるということは、自分と対話すること。
自分自身に語りかけ、次の行動を決めなさい。
遠近和子「置かれた場所で咲きなさい」より抜粋

各事業所の垣根を越えて



参加者へ挨拶される村岡社長

HSKグループ親睦会開催される

台風予報を吹き飛ばす笑顔のひととき

六月二十七日（土）、炭火焼肉くろべこにてHSKグループ親睦会を開催しました。当日は台風の接近が予報され、天候が心配されておりましたが、雨に降られることなく無事に定刻通り開催されました。今回も多くの方々に

に参加いただき、美味しいお肉やお酒を楽しみながら、部署や世代を超えた交流が広がりました。普段は業務で関わる機会の少ない社員同士も会話が弾み、終始笑顔があふれる和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。参加者からは「楽しい時間を過ごせた」「また参加したい」といった声も多数聞かれ、大変有意義な親睦会になりました。台風予報の中、お世話いただいた親睦会役員の皆さまもお疲れさまでした。



和やかな雰囲気では話がはずみます



副社長による炎の三三七拍子



焼き肉を囲んで交流の輪が広がりました



美味しいお肉とお酒に乾杯！



熱意 誠意 創意



日野サービス興業㈱
発行責任者
本社 村岡 将企
(IT推進本部長)
さんい製作委員会

令和8年7月15日発行

第229号



「土用の丑の日」



江戸時代後期、発明家・平賀源内が丑の日に「こ」から始まる食べ物を食べると夏負けしないという風習を広めたとされており、特にうなぎは夏の滋養強壮の食べ物として定着しました。そのほか、瓜やうどん・梅干しなどを積極的に取り入れて、夏バテ防止を心がけたといえます。今年七月二十六日が丑の日です。

現場Channel

他社災害情報

直近の災害事例を展覧いたします。一つ目は、重い治工具を両手で押しながら移動していたところ、床の溝に引っかかって手を放してしまい、治工具が足に当たり負傷した事例です。重量のある治工具類を運ぶ際は直接移動せず、必ず台車等を利用して、作業前の安全



090.jp - 11721705

経路の確認を徹底しましょう。二つ目は、屏付きのファイルター返却カゴで、扉からではなくカゴの上からファイルターを入れたところ、途中で引っかかってしまい、揺すって落としました際に指を挟まれてしまった事例です。こうした作業の慣れや自己判断による作業手順のショートカットは、重大な怪我に直結します。身の安全を最優先にし、基本の作業手順をしっかりと守りましょう。



安全第一

短冊に願いを込めて

「皆さんの願いが本社に集まりました」



七月七日の七夕に合わせて、本社入り口に色とりどりの短冊や七夕飾りを設置しました。社員一人ひとりが健康や家族の幸せ、安全な職場づくり、仕事の成功などそれぞれの思いを短冊に託しました。願いを言葉にすることで気持ち新たにすることができ、良い機会となりました。これからも健康第一に、仕事の上では安全・品質を大事に考えて、仲間同士力を合わせて業務に取り組んでいきましょう。



お知らせ

熱中症にご注意を

暑さが厳しくなる季節です。こまめな水分・塩分補給と適度な休憩を心がけ、無理な作業は避けましょう。体調に異変を感じたら、すぐに周囲へ知らせることが大切です。



今月の行動指針

今月の行動指針は、「人の話をしっかりと聞きましょう」です。

今月の行動指針

人の話をしっかりと聞きましょう

村岡 将子

7

開放的な社会

閉鎖的な組織は、雰囲気も暗くなり、自分たちだけのルールで動く傾向があります。反対に、開放的な組織は他者を受け入れ、皆が明るく立ち振る舞っています。社会の閉塞感を打ち破るには、人も組織も明るく開放的にすることが先決です。そのため、自分だけ良ければいいという考えを捨て、入れる広い心を持つことです。

健山秀三郎「一日一話」より抜粋